

リスクを冒してワクチン打つなら、日本酒・ワイン・タコ・イカ・バナナを食べていれば、コロナはOK。

sakagura-press.com

【寄稿】日本酒にも含まれるアミノ酸 (5-ALA) がコロナを100%阻害

2021年4月2日

いいね! 27万

長崎大学は2月8日夜、国際誌に掲載された論文でサプリメントとしても市販されている「5-アミノレブリン酸」が、新型コロナウイルスの増殖を100%阻害するとの研究結果を発表しました。

タイトルは「5-アミノレブリン酸が新型コロナウイルス感染を阻害」。

※掲載情報は下記になります。

国際誌: Biochemical and Biophysical Research Communications

論文: 『5-amino levulinic acid inhibits SARS-CoV-2 infection in vitro』はコチラ

長崎大学の北澤教授のチームが試験管内で一定量以上の「5-アミノレブリン酸」を投与すると、ウイルスの増殖が抑制されることを確認しました。

Translate だろうとは思ってました

sakagura-press.com

剰生産されるため、含量が高いと推定されています。(参考: 生物工学 第95巻 第9号『臨床試験に基づいた5-アミノレブリン酸 リン酸塩含有機能性表示食品の開発』(2017))

今月4日からは人への臨床試験も始まっており、新型コロナ患者への治療や予防にも活用されることが期待されています。

食品名	ALA量	食品名	ALA量
じゃがいも	7.0~9.0	きゅうり	2
豆腐	1	白菜	0.7
納豆	25	香辛	5.2
醤油	22	りんご	0.8
ソース	21.2	バナナ	31.6
日本酒	70~153	巨峰	13.6
ワイン	110~173	さけ・ます	0.2
しいたけ	5~45	まぐろ(赤身)	0.8
鰯	150	いか	38.4
大豆	5~7	たこ	78.4
にんじん	0.8	牛ひき肉	9.8
ほうれん草	13.8	牛ばら肉	0.8
ピーマン	18.1	豚ひき肉	5.6
トマト	9.8	鶏ひき肉	4.3
たまねぎ	1.1	昆布	0.7
キャベツ	1.3		

※ 食品名とALA量の表は、第2回

Translate ーラム活動レポートを参照

コロナ解決&ワクチン解決新聞

【朗報】 5-ALAというアミノ酸が、100%コロナを阻害する

そのアミノ酸は、なんと「日本酒」「ワイン」「タコ」「イカ」「バナナ」に多く含まれておりますので、意識してこれを毎日摂取しましょう!。万が一コロナに掛かっても、阻害しているうちに当然ですが「自然抗体」が出来ます。これは「変異種」についても同じことが言えます。

逆に、ワクチンは「変異種」には全く効果がありません。1つのウィルスだけです。

なぜ大手マスコミは、こんな良い情報を広めずに、お酒の印象を悪くする印象操作をするのでしょうか。



sanspo.com

国内の医師ら450人がワクチン接種中止を求めて嘆願書を提出

新型コロナウイルスワクチンの安全性に懸念を訴える全国の医師ら計450人が24日、連名で接種中止を求める嘆願書を厚生労働省に提出した。

さらに表示

ワクチンの副反応がヤバすぎて450人の医師・地方議員が「ワクチン中止」の「緊急記者会見」と厚労省に「嘆願書」提出



以上、コロナワクチンと皮膚反応 中村 高志 ナカムラタカシ

プロの医師が大人数でワクチン中止を求める記者会見なのに、なぜ、大手メディアは一切取り上げないのか。なぜ国会議員は言及しないのか。そろそろ「テレビ・新聞はウソを言わない」という思い込みは捨てませんか。

PCR検査を発明した「キャリー・マリス博士（ノーベル賞受賞）」が、 「PCR検査を感染症の検査に使ってはダメ」PCR陽性はコロナではない

PCR検査について

2021/01/27

PCRは、米国のキャリー・マリス博士によって発明された技術です。

博士は1993年にPCR開発やその他の功績からノーベル化学賞を受賞し、2019年に亡くなりました。

現在、新型コロナウイルスに感染しているかどうかを検査する初期検査としてPCR検査が行われていますが、博士はPCRについて次のようにコメントしています。

「PCRを感染症の診断に用いてはならない」

このことは、当然、大手メディアは知っています。情報収集の**プロ**ですから。

何故、**ウソの報道を平気**するのでしょ

うか。今のコロナ感染者？と報道されている数のうち、90%以上は他の病気と言われています。

事実、去年の国全体の**死亡者**は例年より**減っています**。特に「肺炎」「インフルエンザ」の**死亡者**は例年一定の数があるはずなのに、去年だけ**激減しています**。

つまり、コロナ死の正体は、例年の「肺炎死」「インフルエンザ死」ということではないでしょうか。

PCRは、RNAウイルスの検査に使ってはならない



キャリー・マリス - Wikipedia

そのため、遺伝子配列が全て一致していなくても、遺伝子の一部さえ合致していれば、他のウイルスでも検出し、陽性反応を示します。

さらに、複製回数（サイクル数）によっても陽性率が大きく変化するといわれています。

また、そのウイルスの特性まではわからず、感染力のない微量なウイルスや、死んだウイルスでも存在が確認されれば陽性となってしまいます。

実際にPCRの検査キットの中には、インフルエンザ、マイコプラズマ、アデノウイルス、RSウイルス、クラミジア等に反応する可能性が記載があり、「コロナウイルス感染症の診断の補助としての使用を意図したものではない」「研究用としてのみ使用し、診断手順に使用するためのものではない」との記載があるようです。

また感染について、例えばインフルエンザウイルスでは、粘膜等にウイルスが付着しているだけでは感染と言わず、細胞内にウイルスが入り込んで増殖した状態ではじめて「感染」と診断されます。

PCR法は遺伝子を数億倍に増幅するため、実際には数個のウイルスが付着しているだけの人も「陽性」になります。

つまり、PCR検査で新型コロナウイルスのみを判定できるわけではないため、「PCR陽性」＝「新型コロナウイルスに感染」ではないということになります。

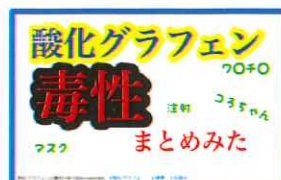
コロナの正体は「酸化グラフェン」！？。ワクチンやマスクにも「酸化グラフェン」！。スペイン研究チーム発表。

マスクは出来るだけ外しましょう。酸素を30%ほど減らし、二酸化炭素を数十倍に増やし、当然**脳の発達**に影響を及ぼします。マスクは**免疫力低下**の原因でもあります。

特に、お子様のマスクは外したほうが安全で健康です。マスクマラソンで小学生が死亡しています。

さらに**酸化グラフェン**が入っていたら、**コロナ**になります。

コロナの20代以下の死亡者・後遺症はほぼ0です。普通の風邪より弱いのですよね？。それなのに子供になぜ「マスク」と「ワクチン」？



「酸化グラフェン」という物質を吸うと、**味覚障害・嗅覚障害・呼吸器不全・血栓症**などになるそうです。どっかで聞いたことありませんか？

スペインの研究チームが「ワクチンに**酸化グラフェン**が入っている。しかも一部のマスクに酸化グラフェンが塗布されている」と発表しました。

「酸化グラフェン」は、なんと一部の「**不織布マスク**」にも塗布されているそうです。

大手メディアがウレタンマスクを**否定する**のは、ウレタンマスクには「酸化グラフェン」が塗布されて**いない**ためだそうです。

「酸化グラフェン」で **youtube 検索** して、ご自身の目で情報収集してみましょう。メディアを鵜呑みにせず、真実を見つけましょう